大分東部地域まちづくりビジョン　フォローアップ会議通信

第４号

この通信は、大分東部地域まちづくりビジョンフォローアップ会議の内容を大分東部地域の皆様にお知らせして、今後のまちづくりの取組につなげるためのものです。

『地域まちづくりビジョン』とは

個性を活かした魅力ある地域づくりを推進するため、市内13地域において、それぞれの地域が目指すまちの将来像やその実現に向け、取り組むべき事業等を取りまとめたもの。2018(平成30)年7月に市長に提言されました。

◎大分東部地域におけるまちの将来像‥『緑豊かな東部地区　子どもに高齢者にやさしいまちづくり』

〇将来像実現に向けた提言

提言1:安全・安心に暮らせるまちづくり

大分東部地区は、津波等の災害が発生した際は浸水が想定されています。災害が発生した際に、子どもや高齢者、体の不自由な方が迅速に避難できるよう体制の強化に取り組むほか、通学路にも危険な箇所も多いことから交通安全対策に取り組むなど安全・安心に暮らせるまちづくりの推進を望みます。

《提案事業》

①避難行動要支援者対策事業　②交通安全対策の推進(自転車のマナー教育)

提言2:地域コミュニティの活性化の促進

地域間交流の不足や高齢者の引きこもりなどにより、地域コミュニティの希薄化が問題になっています。イベントなどを通じてより多くの人に地域活動への積極的な参加を促すことをはじめ、お年寄りや地域の子どもなど3世代がみんなで集まりふれあえるような場の提供や、拠点となる公民館の機能の強化を図るなど、地域コミュニティの活性化を図るための支援を望みます。

《提案事業》

③祭りなどのイベントの開催による地域活性化事業　④お年寄りによる公園管理事業
⑤緑地帯活用事業　⑥オールドパワーバンク
⑦みんな集合ふれあい屋(3世代交流事業)　⑧大分東部公民館の機能強化

提言3:地域で子育てがしやすい環境の整備

共働きの世帯が多いことから放課後に子どもがひとりになることも多く、放課後の児童の居場所づくりや、子どもの教育環境の整備を図るなど、地域みんなで子育てをする取組に対しての支援を望みます。

《提案事業》

⑨子どもが活動する場を増やす　⑩地域の子ども部屋(放課後子ども広場)の開設
⑪出産、子育てがしやすいまちづくり　⑫子どもの教育レベルの向上

『フォローアップ会議』とは

大分東部地域まちづくりビジョンフォローアップ会議は、大分東部地域が目指す将来像の実現に向けて、市民と行政が一緒にまちづくりを進めるため「大分東部地域まちづくりビジョン」に掲げる事業について、「私ができること」「地域でできること」「行政に望むこと」のそれぞれの視点から、取組状況等を報告し、課題や今後の事業の進め方などについて情報共有や意見交換などを行うものです。

自治会長をはじめ、13 名の委員が集まりました

【大分東部地域まちづくりビジョン
　フォローアップ会議を開催しました】

日時：２０２２（令和４）年１１月１７日（木）１９時～
場所：大分東部公民館　大会議室
議事：1. 地域まちづくりビジョンについて
2. フォローアップ会議について
3. 地域まちづくりビジョンに掲げる事業の振り返り
4. 意見交換

地域まちづくりビジョンに掲げる事業の取組状況及び意見交換の内容(抜粋)

会議では、事業の取組状況を報告するとともに、事前アンケートにより委員の皆さまの日頃感じている地域の課題や関心の高かった提言2と3の中から、以下の3つの事業について意見交換を行い、その主な内容を本通信に掲載しています。これからも大分東部地域がさらに魅力あるまちとなるよう、地域の皆さんと行政がともに協力しながら各事業の取組を進めていきます。

提言2:地域コミュニティの活性化の促進

(事業名)お年寄りによる公園管理事業

地域の高齢者に公園愛護会等の活動を通じてできるだけ外出してもらうとともに、公園の管理や子どもの見守りなどに取り組んでもらう。

取組状況及び主なご意見

【行政】

市報やホームページなどで新たな公園愛護会の結成を促進しています。また、公園愛護会の地域別研修会などを通じて活動への理解を深めてもらえるよう取り組んでいます。

【地域】

- 地域の人たちが集い、利用する公園だから、自分たちで公園を管理するのだという意識をもってもらうよう促しています。
- 地域での集まりや回覧などで清掃活動への参加を呼びかけています。
- 青年部を立ち上げ、草刈りなどの清掃活動を行っています。
- 地域の様々な団体と連携して草取り、落ち葉拾い、公園前の道路清掃などを行い、自分たちが使う公園をきれいにしようと努めています。

提言3：地域で子育てがしやすい環境の整備

（事業名）地域の子ども部屋（放課後子ども広場）の開設
　子どもの居場所づくりをするなど地域みんなで子育てをする意識での取組が必要で、子どもの学力向上も期待できる。

取組状況及び主なご意見

【行政】
　老人クラブ等が運営主体となり、子ども及びその親、学生等と一緒に活動する『地域多世代ふれあい交流事業』や『こどもルーム事業』、『子どもの居場所づくりネットワーク推進事業』、『おおいたふれあい学びの広場推進事業』などを通じて、財政的支援を中心に取り組んでいます。
　『おおいたふれあい学びの広場推進事業』では、地域の団体等が放課後や週末に学校の余裕教室等を活用して、小学校区に居住する児童及び生徒に様々な体験活動等の機会を定期的かつ継続的に提供しています。

【地域】
・「放課後に学習や体験ができる安全な場を提供する」ことを目的に、児童育成クラブと連携しながら地域が運営する『日岡こども広場』を開設し、部屋への入退室を保護者にメールでお知らせするなど、親子ともに安心できる取組を行っています。
・『おおいたふれあい学びの広場推進事業』にて、各校区・地区で実行委員会や公民館が主体となって事業を展開しています。

【日岡こども広場】（写真はコロナ前の様子）

入退室時に、バーコードを読み取って保護者にメールします。いらっしゃい！！

体育館で「ふれあい囲碁」で遊びます。楽しいね！

紙しばいの読み聞かせをしています。
みんな一所懸命聞いていますね。

折り紙で何をつくるのかな？

（事業名）出産、子育てがしやすいまちづくり
　出会いの場を提供するなど、出産、子育てがしやすい環境整備を図る。

取組状況及び主なご意見

【行政】
　婚活力アップセミナーとその受講者が成果を実践する場となるイベントを開催する『ときめき出会いサポート事業』の実施や保育所待機児童の解消と定員の拡大、児童育成クラブ定員の拡大、こどもルーム事業の推進、子育て情報の提供、さらには出産前の育児不安の解消や夫の育児参加を促すための初産の妊婦とその夫を対象とした『プレママ・プレパパスクール』などを実施して、結婚から出産・子育てまでをサポートする事業を展開しています。

【地域】
・『子育てサロン』を開設し、遊びや会話を通じた参加者同士の情報交換や子育て OB である地域ボランティアによる子育て現役世代へのアドバイス、悩み相談などに取り組んでいます。

【日岡子育てサロン「あのね♡」の様子】

バルーンアート作成中！割れないかな？

できたバルーンアートとみんなでパチリ！

【桃園子育てサロン「赤ちゃん教室　リトル・ジュニア」】

子どもも親もみんな仲良し！！

子どもたちの元気な声がひびく中、ママ同士の会話も弾んでにぎやかで楽しい時間を過ごされています。
子育てサロンは地域のいろいろな方々に支えられて運営されています。

◎今後の取組
　大分東部地域が目指す将来像の実現に向けて、市民と行政が一緒にまちづくりを進めるため「私ができること」「地域でできること」を中心に、それぞれ取組状況を報告し、課題や今後の事業の進め方などについて、次年度以降も順次、情報共有や意見交換などを行っていきます。

■本回覧物は大分市ホームページにも掲載しています。　　【問い合わせ先】大分東部公民館（TEL）556－8818